Ver.20250331

記入要領、記入例（青字）は削除して提出ください

**（様式7）**

【本様式】は、本事業のR6年度の報告書です。誤読を誘わない、わかりやすい表現での記入を心がけてください。

令和6年度計画書様式1の内容を転記する形で作成してください。

フォントはMS P明朝、サイズは10.5とし、行間は固定値18としてください。

**国家戦略分野の若手研究者及び博士後期課程学生の育成事業（BOOST）**

**次世代AI人材育成プログラム（博士後期課程学生支援）**

**令和6年度報告書（事業結果説明書）**

2025年5月31日提出

　**基本情報**　※計画書様式1より転記してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 博士後期課程学生支援プロジェクトの題目 | ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ |
|  |  |
| 大学の情報 |  |
| 機関名 | ○○法人　○○大学 |
| 事業統括 | － |
| 氏名 | ○○　○○ |
| 所属部局・部署 | ○○○○○○○○ |
| 職名 | ○○○○○○○○ |
| 研究倫理受講確認番号 | ○○○○○○○○ |

**１．方針・ビジョン（FY2028を目処に）**　※計画書様式1より転記してください。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

**２．目標（FY2028）　～次世代AI分野に限る～**



*注3:　就職者：自営業主等、無期雇用労働者、雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当の有期雇用労働者および進学者のうち就職している者を含む。*[*https://www.mext.go.jp/content/20221221-mxt\_chousa01-000024177\_001.pdf*](https://www.mext.go.jp/content/20221221-mxt_chousa01-000024177_001.pdf)*の8ページを参照。学校基本調査に記載の臨時労働者（雇用契約期間が１か月未満で期間の定めのある者）、有期雇用労働者のうち雇用契約期間が１か月以上1年未満の者は含まない。*

**２－１．次世代AI分野の定義（補足）**

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

**２－２．進路詳細の把握方法（補足）**

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

**２－３．支援する留学生が国家戦略分野のイノベーション創出や我が国の産業競争力強化に貢献するための取組や工夫（補足）**

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

**３－１．　実施計画概要**　※計画書様式1より転記してください。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | FY2024 | FY2025 | FY2026 | FY2027 | FY2028 |
| **（１） 学生の募集、選抜（博士後期課程学生の募集・選抜の他、周知活動など）** |
| 実施項目名①：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ |  |  |  |  |  |
| 実施項目名②：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ |  |  |  |  |  |
| **（２） 次世代AI人材への育成の取組（例：データへのアクセス、高性能計算機環境の提供、独自財源による追加研究費支援やRA・TA経費支援、国内外の研究機関や企業との共同研究、育成チーム等によるメンタリング、研究進捗管理、学生交流、AI関連技術動向に関する勉強会など）** |
| 実施項目名①：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| **（３） AI以外の分野を専門とする学生への育成の取組（上記（２）を除く）** |
| 実施項目名①：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| **（４） 次世代AI分野の研究人材確保に向けた取組（博士前期課程からの優秀な学生の進学、他分野を専門とする学生のAI分野への展開など）** |
| 実施項目名①：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| **（５） その他：上記以外の選抜学生への取組（例：SPRINGとの連携（キャリアパス支援）など）** |
| 実施項目名①：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

※「助成事業計画書」に基づき、記載してください。

　なお、一項目の記載内容は合計で200字程度とし、詳細は「4.博士後期課程学生の選抜等」「5.今年度の実施内容の詳細（1）年間スケジュール」等に記載してください。

**３－２．　実施計画と実績**

※ 本年度に計画した取組をすべて申請書様式1より記載し、その実施結果を「実施状況」～「成果」（項目名を太字で表記）に記載してください。

※　「（１） 学生の募集、選抜」は、５．に記載してください。

※　実施内容が複数ある場合は、行を追加の上、同体裁で記載ください。実施内容が１つのみの場合は、②の行は削除してください。

|  |
| --- |
| **（２） 次世代AI人材への育成の取組****（例：データへのアクセス、高性能計算機環境の提供、独自財源による追加研究費支援やRA・TA経費支援、国内外の研究機関や企業との共同研究、育成チーム等によるメンタリング、研究進捗管理、学生交流、AI関連技術動向に関する勉強会など）** |
| **実施項目名①** | 実施内容を表す項目名を簡潔に記載してください。３－１の実施項目名と対応させてください。 |
| 実施内容① |  |
| 期待される効果① |  |
| 対象学生（数）① |  |
| 実施回数・日数等① |  |
| **令和6年度の実施状況①** | 例1：当初計画とおりに実施した。例2：○○について、未実施となった。○○を課題とする。 |
| **参加人数①** | ・例1：BOOST選抜学生：○人／○人・例2：BOOST選抜学生：平均○人／○人\_（○回開催）【参加対象にもかかわらず一度も参加しなかったBOOST選抜学生：○人】※1上記例1または2に沿って、記載してください。※2\_例2について、参加対象となる人数（分母）が異なる複数の実施項目がある場合は、分母毎に分けて記載してください。 |
| **改善点①** | ・（箇条書きにて簡潔に記載してください。）・ |
| **成果①** | ・（アピールすべき成果がある場合は、箇条書きにて簡潔に記載してください。）・ |
| **実施項目名②** | 実施内容を表す項目名を簡潔に記載してください。３－１の実施項目名と対応させてください。 |
| 実施内容② |  |
| 期待される効果② |  |
| 対象学生（数）② |  |
| 実施回数・日数等② |  |
| **令和6年度の実施状況②** | 例1：当初計画とおりに実施した。例2：○○について、未実施となった。○○を課題とする。 |
| **参加人数②** | ・例1：BOOST選抜学生：○人／○人・例2：BOOST選抜学生：平均○人／○人\_（○回開催）【参加対象にもかかわらず一度も参加しなかったBOOST選抜学生：○人】※1上記例1または2に沿って、記載してください。※2\_例2について、参加対象となる人数（分母）が異なる複数の実施項目がある場合は、分母毎に分けて記載してください。 |
| **改善点②** | ・（箇条書きにて簡潔に記載ください。）・ |
| **成果②** | ・（アピールすべき成果がある場合は、箇条書きにて簡潔に記載してください。）・ |

|  |
| --- |
| **（３） AI以外の分野を専門とする学生への育成の取組（上記を除く）** |
| **実施項目名①** | 実施内容を表す項目名を簡潔に記載してください。３－１の実施項目名と対応させてください。 |
| 実施内容① |  |
| 期待される効果① |  |
| 対象学生（数）① |  |
| 実施回数・日数等① |  |
| **令和6年度の実施状況①** | 例1：当初計画とおりに実施した。例2：○○について、未実施となった。○○を課題とする。 |
| **参加人数①** | ・例1：BOOST選抜学生：○人／○人・例2：BOOST選抜学生：平均○人／○人\_（○回開催）【参加対象にもかかわらず一度も参加しなかった選抜学生：○人】※1上記例1または2に沿って、記載してください。※2\_例2について、参加対象となる人数（分母）が異なる複数の実施項目がある場合は、分母毎に分けて記載してください。 |
| **改善点①** | ・（箇条書きにて簡潔に記載してください。）・ |
| **成果①** | ・（アピールすべき成果がある場合は、箇条書きにて簡潔に記載してください。）・ |
| **実施項目名②** | 実施内容を表す項目名を簡潔に記載してください。３－１の実施項目名と対応させてください。 |
| 実施内容② |  |
| 期待される効果② |  |
| 対象学生（数）② |  |
| 実施回数・日数等② |  |
| **令和6年度の実施状況②** | 例1：当初計画とおりに実施した。例2：○○について、未実施となった。○○を課題とする。 |
| **評価指標に対する達成度②** | ・評価指標○○、数値目標○％に対して、結果○％であった。達成度は○％。・ |
| **参加人数②** | ・例1：BOOST選抜学生：○人／○人・例2：BOOST選抜学生：平均○人／○人\_（○回開催）【参加対象にもかかわらず一度も参加しなかったBOOST選抜学生：○人】※1上記例1または2に沿って、記載してください。※2\_例2について、参加対象となる人数（分母）が異なる複数の実施項目がある場合は、分母毎に分けて記載してください。 |
| **改善点②** | ・（箇条書きにて簡潔に記載してください。）・ |
| **成果②** | ・（アピールすべき成果がある場合は、箇条書きにて簡潔に記載してください。）・ |

|  |
| --- |
| **（４） 次世代AI分野の研究人材確保に向けた取組****（博士前期課程からの優秀な学生の進学、他分野を専門とする学生のAI分野への展開など）** |
| **実施項目名①** | 実施内容を表す項目名を簡潔に記載してください。３－１の実施項目名と対応させてください。 |
| 実施内容① |  |
| 期待される効果① |  |
| 対象学生（数）① |  |
| 実施回数・日数等① |  |
| **令和6年度の実施状況①** | 例1：当初計画とおりに実施した。例2：○○について、未実施となった。○○を課題とする。 |
| **参加人数①** | ・例1：BOOST選抜学生：○人／○人・例2：BOOST選抜学生：平均○人／○人\_（○回開催）【参加対象にもかかわらず一度も参加しなかったBOOST選抜学生：○人】※1上記例1または2に沿って、記載してください。※2\_例2について、参加対象となる人数（分母）が異なる複数の実施項目がある場合は、分母毎に分けて記載してください。 |
| **改善点①** | ・（箇条書きにて簡潔に記載してください。）・ |
| **成果①** | ・（アピールすべき成果がある場合は、箇条書きにて簡潔に記載してください。）・ |
| **実施項目名②** | 実施内容を表す項目名を簡潔に記載してください。３－１の実施項目名と対応させてください。 |
| 実施内容② |  |
| 期待される効果② |  |
| 対象学生（数）② |  |
| 実施回数・日数等② |  |
| **令和6年度の実施状況②** | 例1：当初計画とおりに実施した。例2：○○について、未実施となった。○○を課題とする。 |
| **参加人数②** | ・例1：BOOST選抜学生：○人／○人・例2：BOOST選抜学生：平均○人／○人\_（○回開催）【参加対象にもかかわらず一度も参加しなかったBOOST選抜学生：○人】※1上記例1または2に沿って、記載してください。※2\_例2について、参加対象となる人数（分母）が異なる複数の実施項目がある場合は、分母毎に分けて記載してください。 |
| **改善点②** | ・（箇条書きにて簡潔に記載してください。）・ |
| **成果②** | ・（アピールすべき成果がある場合は、箇条書きにて簡潔に記載してください。）・ |

|  |
| --- |
| **（５） その他：上記以外の選抜学生への取組（例：SPRINGとの連携（キャリアパス支援）など）** |
| **実施項目名①** | 実施内容を表す項目名を簡潔に記載してください。３－１の実施項目名と対応させてください。 |
| 対象学生（数）① |  |
| 実施回数・日数等① |  |
| **参加人数①** | ・例1：BOOST選抜学生：○人／○人・例2：BOOST選抜学生：平均○人／○人\_（○回開催）【参加対象にもかかわらず一度も参加しなかったBOOST選抜学生：○人】※1上記例1または2に沿って、記載してください。※2\_例2について、参加対象となる人数（分母）が異なる複数の実施項目がある場合は、分母毎に分けて記載してください。 |
| **成果①** | ・（アピールすべき成果がある場合は、箇条書きにて簡潔に記載してください。）・ |
| **実施項目名②** | 実施内容を表す項目名を簡潔に記載ください。３－１の実施項目名と対応させてください。 |
| 対象学生（数）② |  |
| 実施回数・日数等② |  |
| **参加人数②** | ・例1：BOOST選抜学生：○人／○人・例2：BOOST選抜学生：平均○人／○人\_（○回開催）【参加対象にもかかわらず一度も参加しなかったBOOST選抜学生：○人】※1上記例1または2に沿って、記載してください。※2\_例2について、参加対象となる人数（分母）が異なる複数の実施項目がある場合は、分母毎に分けて記載してください。 |
| **成果②** | ・（アピールすべき成果がある場合は、箇条書きにて簡潔に記載してください。）・ |

**４．　予算計画概要（※計画書より転記）**※**最新のR6計画書様式1**より転記してください。

支援枠数（上限）:　○名　　←採択時に通知した人数を記載してください。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | FY2024 | FY2025 | FY2026 | FY2027 | FY2028 | 合計 |
| 各年度の支援枠数 | ○枠 | ○枠 | ○枠 | ○枠 | ○枠 | ○枠 |
| うち、新規選抜:○枠 | うち、新規選抜:○枠 | うち、新規選抜:○枠 |  |  |  |

（補足）

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

**５．学生の募集、選抜**

※当該年度に支援を開始する博士後期課程学生の選抜に関して記載してください。（後年度に関する選抜は不要です）

**①募集方法**

（方法を記載ください）○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

**②応募要件**

（要件を記載ください）○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

**③選抜方法・選考の観点（方針）**

（方針を記載ください）○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

本年度の目標値

|  |  |
| --- | --- |
| 採択率（倍率）　※今年度応募数／今年度選抜枠数 | ○○○ |

**➅選抜体制**

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名 | 所属・役職 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

※当該年度の博士後期課程学生の選抜に関わった委員の氏名やポジション（学生選抜時）を記載してください。（外部からの委員も含む）

**⑦ 選抜実績**

（上記で目標とした倍率が確保できたか、早期選抜の実施有無など記載してください。）○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

例

 当該年度の支援開始に向け、上記のスケジュールに沿って選抜を実施した。SPRINGと併願した○名（応募時の学年の内訳、M2：○名、D1：○名、D2：○名）の応募があり、○名を採用、目標の倍率が確保できた。同一のスケジュールにて、博士前期課程学生を対象とした早期選抜を実施し、○名（応募時の学年の内訳、M1：○名）の応募があり、○名を採用した。また、次世代AI分野の研究テーマを選択した従来のAI分野より専門が異なる学生（研究科、研究室の研究分野にて確認）が○名応募あり、そのうち○名が採用に至った。

**６．実績**

**① BOOST選抜学生の取組実績**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 学生名 | 実施項目名 | 取組の内容・成果 |
| **●● ●●** | ○○○（３－２．より記載ください） | 例所属する研究室以外のAI分野を専門とする研究室に延べ3ヶ月間滞在し、研究室の指導教員ならびに博士研究員からの助言を受けつつ、AIを駆使して自身の研究テーマの高度化に取り組んだ。 |
| **●● ●●** | ○○○（３－２．より記載ください） | 例BOOST選抜学生同士での勉強会にて、異分野を専門とする選抜学生向けにAI分野の技術動向に関して講義を実施した。 |
| **●● ●●** | （実施項目外） | 例　学生が主体となって申請を作成し公募「・・・」に応募、外部研究資金の獲得に至った。 |

※学生毎に特筆すべき取組の実績や学生の研究への波及も含めた取組の成果があれば本表に記載してください。当該年度に支援した学生全員（終了も継続も辞退も含む）を対象とします。記載の要否は事業統括・育成チームや選抜学生・指導教官にて判断していただいて構いません。

※特に記載する実績がなければ、表を削除し「該当なし」と記載してください。

**② 支援終了学生の研究成果等**

**＜対象学生数：●名＞**※当該年度に支援を終了（中途辞退含む）した学生数を記載してください。

**選抜学生氏名：●● ●●**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 成果発表種別 | 成果発表情報 | 特記事項 |
| 査読付き論文（著者として） | 著者名、論文名、掲載誌名、出版年、巻数、号数、開始頁－終了頁＊当該学生が筆頭著者である場合はその旨を特記事項に記載ください。 | 筆頭著者○○分野のトップレベルジャーナル／インパクトファクター：○○ |
| 特許出願 | 出願番号、出願日、発明の名称、出願人、発明者＊発明者として当該学生が含まれる場合は記載ください。 |  |
| 学会発表 | 発表者、タイトル、学会名、場所、月日等＊発表の形式（口頭発表、ポスター発表）ならびに、国際学会／国内学会の種別を特記事項に記載ください。 | 口頭発表国際学会○○分野での著名な国際学会 |
| 受賞（学術学会賞として） | 受賞日、賞の名称、業績の名称、主催団体 |  |
| 著作物 | 発表日、著作物のタイトル、出版社やプラットフォームの名称、URL＊開発したソースプログラムやアルゴリズム、データベース等のオンラインプラットフォームへの掲載についてもこちらに記載ください。 | 例 GitHubに公開したソースコードを起点に学外の○名のコラボレーターと共同開発を実施。 |
| プレスリリース | 発表日、発表者、タイトル／見出し等、URL | 例 選抜学生が中心的役割を担った産学共同研究の成果が企業にて実用化された。 |

※**当該年度に支援を終了した（中途辞退含む）**BOOST選抜学生の研究成果発表（査読付き論文、特許出願、学会発表、受賞、著作物、プレスリリース）を選抜学生の氏名とともに記載してください。当該年度のみではなく、BOOSTの支援開始から支援終了までの期間で、その学生によって創出された研究成果を対象としてください。

※特筆すべき研究成果とみなせるものがあれば、その内容を特記事項に記載してください。（事業統括・育成チームや選抜学生・指導教官にて記載を判断していただいて構いません）

※特に記載する実績がなければ、選抜学生の氏名は記載し、表を削除し「該当なし」と記載してください。

※その他、＊を参照の上、成果発表の種別に応じて特記事項を追記してください。

※参考：公募FAQより

★博士後期課程修了後のイメージ

　・博士号取得後は、我が国のイノベーション創出や産業競争力強化に貢献する次世代AI分野の研究者となることが望ましい。

 ・ただ単にAIを使うだけでなく、AIエンジニア・データサイエンティストとしてのスキルを持ち、これを駆使して、ご自身の研究を遂行するレベル（プログラミング、機械学習・アルゴリズム、データベース、数学・統計等のスキル）。

・進化の著しいAI技術をキャッチアップし、最適なAIをご自身の研究に導入できるレベル。

 ・AIの発展や他の研究への展開等につながると望ましい。

★評価指標

・支援期間中のご自身のAI研究の学会発表や論文発表を必須とします。

・情報系学会での論文発表や学会発表は非常に望ましいですが、必須ではありません。

**③ 予算実績**

様式8参照。

**④ その他実績**

様式7別紙参照。

**７．その他**

**①採択時・ヒアリング時のコメント等への対応**

※審査コメントやヒアリング時のコメント内容を記載し、その内容に対するアクションや結果を簡潔に記載ください。なお、全てのコメントではなく、対応が必要となるもののみ記載ください。計画書様式1より項目転記いただき、対応結果を記載ください。

例：

審査コメント：産業界とのネットワークを強化していただきたい。

対応：計画書において運営体制と審査体制における外部有識者の役割を明記した。また、地域のコンソーシアムを活用し、選抜学生向けに地元企業とのマッチングの場を提供し、共同研究に向けた検討が開始された。

以上